

同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科では、連続セミナー「グローバル・ジャスティス」を開催いたします。このセミナーは、現代世界が直面するさまざまな課題における「ジャスティス」の問題を、講師が自らの視点で語っていくものです。したがって、どのような視角で、何を問題としてジャスティスを論じるかは講師にゆだね、主催者は一切の方向性をあらかじめ規定いたしません。ジャスティス(正義)という言葉のもつ多義性や問題性もふくめて、多様な議論の場として提供していくものです。



シリーズ「グローバル・ジャスティス」第61回

「戦争における女性たち」

講師: キャロル・マン
(パリ第八大学ジェンダー研究所研究員)

司会: 岡野八代
(グローバル・スタディーズ研究科教授)

※逐次通訳付



歴史学、社会学、そして人類学と幅広い分野で活躍されてきたキャロル・マン氏は、ジェンダーと武力紛争をめぐる研究を深めるために、NGO「戦時下の女性たち」を創設し、世界各国で毎年、国際会議を開催してきました。

本講演では、マン氏が、そうしたNGOを創設されるようになった経緯、そして、現在の武力紛争、戦争をジェンダーの視点からどのように問題視しているかを語っていただきます。

日時: **2018年 10月 17日 (水)**
18:00-20:30

会場: 同志社大学 烏丸キャンパス
志高館 SK101教室

同志社大学グローバル・スタディーズ研究科
tel. 075-251-3930 e-mail: ji-gs@mail.doshisha.ac.jp

来聴歓迎
予約不要

共催: 同志社大学フェミニスト・
ジェンダー・セクシュアリティ
研究センター (FGSS)



F.G.S.S.
Center for Feminist, Gender & Sexuality Studies